

ひょうたんいけ

桜台小 学校だより
令和4年 2月 3日
第49号



ホームページ等に載せる写真を撮りに毎日校舎内外を回っています。休み時間には、子どもたちがピースをしたり、ポーズをとったりして応えてくれます。先日、1年生の子に「校長先生はこーやって写真を撮りに回ってお給料をもらっているのですか。暇なんですねー」と言われました。「校長先生はみんなの様子を見て、写真に撮って、ホームページに記事をあげたり、学校だよりをつくったり、校長室でもいろいろな仕事をしているんだよ」と説明しましたが「ふーん、そうなんだ」と言って、自分の席に戻っていきました。1年生の子どもたちからは、「担任の先生ががんばっているんだから、校長先生もがんばりなさいよ」というメッセージなのかなあとも感じました。
※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



コロナ感染拡大防止に向けて放送で話しました。

四日市市は現在、オミクロン株と言われる感染症が猛威を振るい、多数の感染症陽性者が出ています。本校でも体調を崩して欠席をしている子がおり、誰が感染してもおかしくない状況にあります。先日校内放送で『誰が感染したのだろう』『あの子が感染したに違いない』と詮索したり、情報を流したりすることは、なかまを傷つけたり苦しめたりすることにつながります。なかまの体調がよくなって戻ってきたときには『だいじょうぶ』『無理しないでね』など、やさしく声をかけ、しっかりと人(相手)にやさしくできる行動をとりましょう。これからしばらくの間は『手洗いをしっかりやる』『相手との距離を取る』『大声を出さない』『給食は黙食する』といった感染症対策をしっかりと取りましょう。また、休み時間は遊んでいる間に相手との距離が近くなり、感染のリスクが高まります。運動場から戻ったら手洗い、手指消毒をしっかりと行い、感染症対策に努めましょう』といった話をしました。

教職員はコロナ禍となって以降、平日放課後等に教室やトイレなどを丁寧に消毒しています。子どもたちの気持ちの不安はなかなか取れないかもしれませんが、安全で安心して学校に来られるようにと努めています。コロナ禍で大変な状況ですが、保護者や地域の皆さん、子どもたちと力を合わせて、今の状況を乗り越えていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

学校保健委員会を行いました。

1月27日(木)5限目に、「コロナ禍での視力、あなたは、だいじょうぶ?」～自分の目の使い方についてふりかえてみよう～というテーマで、学校保健委員会を行いました。前期、後期保健委員が受け持ちを分担し、「アンケート報告～私たちの今の視力は?～」 「実験報告～視力はいつも同じ?～」 「研究報告～視力と姿勢は関係があるの?～」 「ぼくってまちがってる?～寸劇とクイズ～」という順番に発表をしました。教室では、子どもたちがZoomで送られてくる画面を集中して見ていました。発表の中で、『姿勢が悪いと視力も悪くなる』という話がありました。授業中の様子をのぞくと、時々姿勢の崩れている子を見かけます。一度自分の姿勢がどうなのか、ふりかえてみるといいですね。発表の後は、学校医、学校歯科医の先生から、講評や助言をいただきました。



持久走等の授業を見合わせます。

2月は、体育の授業で持久走を行う計画となっています。しかし、四日市市内の感染拡大の状況をふまえ、相手との距離をとれず、マスクをはずす必要のある運動(持久走等)については見合わせ、距離を取りシャトルラン等で代用することがあります。ご了承ください。(文責 北住 昌文)